

# 南房総市定例記者会見

日時 平成30年3月22日(木)  
午前10時30分  
場所 市役所本庁舎 本館 応接室

## 【会見項目】

- (1) 道の駅富楽里とみやま15周年祭
- (2) 千葉工業大学 中川研究室と学生3名に教育長感謝状  
～「学校外教育サービス利用助成事業」のシステムを無償で開発～
- (3) 高校バスケ51校が南房総市内でキャンプ  
～関東各都県の強豪校が集結!～

## 【その他 資料提供】

4月行事およびイベント情報

南房総市総務部秘書広報課  
TEL0470-33-1002・FAX0470-20-4591

## 定例記者会見 平成30年3月22日 開催

### 会見項目No. 1

#### 道の駅富楽里とみやま15周年祭

3月31日・4月1日の2日間にわたり、道の駅富楽里とみやまで「15周年祭」が下記のとおり開催されます。

千葉県14番目の道の駅として登録された富楽里とみやまは、4月4日で15周年、日頃のご愛顧に感謝し記念イベントを企画しました。

記念イベントでは、福引の抽選会や手作り惣菜・漬物の試食販売（1日）のほか、南房総発社会貢献海女さんアイドル WHITEBEACH のライブ（31日）、八景島シーパラダイスによる移動水族館（1日）等が催されます。

この道の駅は、誰でも「ふらり」と、立ち寄れるスポットになってほしいという願いを込めて「富楽里」と命名、新鮮な南房総の農林水産物やその加工品を求め市内外から年間50万人以上が訪れ、四季を通して賑わいをみせています。

○期日 3月31日(土)、4月1日(日)

○福引 3/15から4/1までの間、1階の直売所で一定額以上お買いあげ頂いた方に福引券を配布。(3/30までは2000円、3/31以降は3000円)  
抽選会は、15年祭当日9時から14時までで景品がなくなり次第終了。

○当日の主な催事

3/31 WHITEBEACH ライブ 1回目：11:30～ 2回目：13:30～

4/1 八景島シーパラダイス移動水族館展示 10:00～

テキサスラングラーズミニライブ 1回目：10:30～ 2回目：13:30～

輪ゴム射的 10:30～ 50円/回（景品無くなり次第終了）

手作りお惣菜、漬物の試食販売会 10:30～

#### 【参考情報】チラシ

【問い合わせ】

南房総市 総務部 観光プロモーション課 交流拠点係 担当者：藤倉  
電話：0470-33-1091 F A X：0470-20-4230 e-mail：kanko@city.minamiboso.lg.jp

## 定例記者会見 平成30年3月22日 開催

### 会見項目No. 2

#### 千葉工業大学 中川研究室と学生3名に教育長感謝状 ～学校外教育サービス利用助成事業の管理システムを無償で開発～

南房総市教育委員会では、「学校外教育サービス利用助成事業」の管理システムを開発し教育行政の事務の効率化に寄与したとして、千葉工業大学 情報科学部 情報ネットワーク学科の中川研究室と、開発に携わった大学生3名に対し、教育長感謝状を贈呈しました。

「学校外教育サービス利用助成事業」は、小学校5、6年生の児童を持つ保護者を対象に、所得に応じて塾や習い事に対する助成を行う市独自の事業で、申請のあった家庭に金券として利用できる塾等の助成券を配布します。

この助成券の管理に使用するためのシステムが開発されておらず、市の担当職員は、一般的な表計算ソフトで名簿や助成券を管理し、手作業で確認作業を行うなど事務効率の悪い状況が続いていました。

市では、県内の大学と連携し、市の様々な課題解決のため大学からの提案や具体的な施策を行う「産学協働地域活力創造事業」を実施しており、「学校外教育サービス利用助成事業」の事務の現状を伝えたところ、千葉工業大学の中川助教の研究室が力を貸すこととなり、中川助教の指導のもと同大学の学生3人（いずれも情報科学部 情報ネットワーク学科3年）が、忙しい学生生活の中、ボランティアでシステムを開発しました。

去る3月14日にシステムが教育委員会に納品され、これに合わせて教育長感謝状が贈呈されました。

市の担当者は、「これまで時間がかかっていた助成券の確認作業など、大幅に時間が短縮でき、ありがたい。」と感謝の気持ちを伝えていました。

#### 【参考情報】大学生画像

##### 【問い合わせ】

南房総市 教育委員会 子ども教育課 担当者：井野博彰  
電話：0470-46-2966 F A X：0470-46-4059  
e-mail アドレス：kodomocity.minamiboso.lg.jp

## 定例記者会見 平成30年3月22日 開催

### 会見項目No. 3

#### 高校バスケ51校が南房総市内でキャンプ

#### ～関東各都県の強豪校が集結！～

関東近郊の高校生を対象にした第7回南房総バスケットボールキャンプが3月27日～31日に富山ふれあいスポーツセンターなどを会場に行われます。

参加チームは、昨年12月に東京体育館で行われた「ウインターカップ2017 第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会」でベスト8に入った厚木東高校（神奈川県）をはじめ、群馬県、埼玉県、富山県の優勝チーム及び千葉県第2位の日体大柏高校など、各都県の上位校が多数参加します。

大会初日は、富山ふれあいスポーツセンターや千倉B&G海洋センターなど、8会場を皮切りに、3月31日までの期間中に11会場に分かれ、北は岩手県、南は京都府まで過去最多の51校が春先の大会に向けたチーム力の底上げを図るため、南房総へキャンプに訪れます。

また、地元中学生との交流試合も予定しており、富浦中及び嶺南中の男子バスケットボール部が高校生の胸を借り、チーム力アップを目指します。

この大会の特徴は、会場準備や清掃などはすべて参加チームの選手や受入宿のスタッフがを行い、教育委員会は施設の管理や会場確保を行うなど、高校バスケットボール部顧問、受入宿、教育委員会が役割分担して運営しており、継続的に運営できるような体制を構築していることです。

市教育委員会では、スポーツ合宿を通して多くの方に南房総市へ足を運んでいただくことで、宿泊産業の活性化や地場製品の消費拡大を図り、一次産業にも貢献するような経済効果の創出を図りたいと考えています。今後も参加者や地元事業者らとともに継続的な運営体制を整え、運営手法はスリム化し、地域への貢献度は最大限に創出する仕組みづくりを目指し、今後もスポーツ合宿の受入強化を図っていきます。

#### 【参考情報】 キャンプ概要

#### 【お問い合わせ】

南房総市教育委員会事務局 生涯学習課スポーツ振興係 担当者：水野  
電話 0470-46-2964 F A X 0470-46-4059 e-mail [shogai@city.minamiboso.lg.jp](mailto:shogai@city.minamiboso.lg.jp)